

卒業 おめでとう ございます

若狭町は、卒業生の皆さんの輝かしい未来を応援しています。

3月8日	上中中学校	84名	3月21日	中央保育所	11名
	三方中学校	61名		とばっこ保育園	11名
14日	鳥羽小学校	17名		みそみ保育園	15名
	瓜生小学校	16名	23日	梅の里保育園	11名
	熊川小学校	3名	25日	三宅保育所	18名
	三宅小学校	13名		わかば保育園	15名
	野木小学校	10名		気山保育所	8名
15日	三方小学校	19名		のはな保育園	6名
	気山小学校	10名		明倫保育園	13名
	梅の里小学校	17名			
	みそみ小学校	18名			

2024. 03. 14
鳥羽小学校



2024. 03. 14
瓜生小学校



2024. 03. 15
三方小学校



2024. 03. 08
上中中学校



2024. 03. 08
三方中学校



2/29 若狭ライオンズクラブ 能登半島へ義援金を寄付

能登半島地震の義援金として、若狭ライオンズクラブから50万円が寄付されました。これは、同クラブの会員38名が出し合っ
て集めたもので、今後は町内での募金活動や現地での復旧支援活
動も予定しているそうです。

同クラブ会長の徳山竜一さんは「本来は現地で復旧のお手伝い
をしたいが、現時点では難しいので寄付という形で支援をさせて
いただいた。今後も継続してさまざまな形で支援していきたい」
と話していました。

この義援金は日本赤十字社を通じて、被災地へ送られます。



2/29 ふくい女性のチャレンジ賞表彰式

女性活躍の身近なモデルを示すことによって、すべての女性が
輝く環境づくりを進め、男女共生社会実現の気運を高めることを
目的とする「ふくい女性のチャレンジ賞」を有限会社かみなか農
楽舎取締役の尾崎恵里さんが受賞しました。

尾崎さんは「若狭町での暮らしが心地よく農業・農村の暮らし
を次の世代に引き継いでいきたい」、「多様な団体と連携し幅広く
活動を行い更なる発展を目指す」などチャレンジに踏み出したきっ
かけや思いについてスピーチしました。



3/2 町民参加ミュージカル開演

パレア若狭ミュージカルプロジェクトの第2弾として、住民が
参加してのミュージカル公演「Tomorrow 明日はしあわせ～
ミュージカルアニメーより～」を上演しました。

これは、文化芸術の振興を図ろうと町が企画したもので、昨年
7月に行われたオーディションで選ばれた総勢32名の住民キャ
ストは約8か月間に渡る練習を重ねてきました。

公演当日は昼、夜公演とも満員の会場でキャストたちは練習の
成果を精一杯発揮し、カーテンコールでは盛大な拍手が送られま
した。

公演を観た観覧客は、「練習時間が限られている中でここまで
仕上げたのは素晴らしい。今後も続いてくと嬉しいです」と話し
ていました。



3/7 じぶんの未来ミーティング ～考えてみよう「将来×仕事×若狭」～開催

若狭東高校で「じぶんの未来ミーティング」が開催され、若狭
町内に事業所を構える企業や組合（計13団体）が事業内容や働
き方等を紹介しました。

この取り組みは、町内事業者について知ってもらい、自身の将
来について考えるきっかけにしてもらうことを目的に、若狭町次
世代定住促進協議会が開催したもので、生徒やその保護者ら合
わせて72名が参加しました。

参加した生徒は「普段の生活で若狭町の事業者の仕事内容を知
る機会はあまり無いので、話を聞けて良かった。将来の進路の参
考にしたい」と話していました。



社会教育委員ってなに?? ～地域を元気にするまなびとつながり～

社会教育委員とは、社会教育の実情を把握し、地域住民と行政の間に立って、住民の声を行政に反映させる目的で、社会教育法の定めにより教育委員会から委嘱された非常勤公務員を指します。一人ひとりが独立した立場で、調査研究を行い、教育委員会で意見を述べるすることができます。

若狭町では、現在8名の委員が、社会教育委員として「生涯学習」や「地域づくり」をはじめ、「公民館活動」や「青少年の育成」、「スポーツ」などさまざまな形で地域の社会教育の課題解決に取り組んでいます。今月号から、社会教育委員が町の社会教育や新たな取り組み、目指す方向性などについてリレー形式で連載します。

若狭町社会教育委員

■委員長 池上 浩幸(新道) ■副委員長 斎藤 勢津男(田上)

■委員 高橋 繁広(海士坂) 中村 秀明(上吉田) 百田 忠浩(藤井) 田中 和也(日笠) 山田 悦子(田立) 田中 玉江(堤)

※任期は令和7年3月31日まで

皆さんと共に自らも学ぶ 若狭町社会教育委員長 池上浩幸

「社会教育委員って何するん?」知人の問いに、どう答えていいものか頭を抱えました。町から委嘱された8人は地区ごとに活動しています。公民館の施設運営にかかわる女性、野鳥観察を続ける元校長、少年野球を指導するかつての熱血球児らで、活動は多彩です。それぞれが得意とする分野で地域とかがわっており、専業農家の私は地元熊川小学校児童との農業体験を楽しんでいます。

初対面の町外委員と研修先で意見交換する時間は、あれこれ考え、脳に刺激的です。酒席でおなじみの委員と意気投合した時は英気を養えます。社会教育は間口が広いので、異業種の人たちが集まってきます。これまで聞いたことのない体験談を耳にしたり、目にしたことのない光景を眺めたりした時は新鮮な感動を覚えます。

「社会教育って人を教える?」とんでもない。活動を通じて自らが学んでいるのです。



▲池上浩幸さん

教育委員会事務局 ☎0770-62-2731

若狭町20年の記憶

～町の歩みを振り返る～



若狭町の誕生



2025年度は、若狭町の誕生から20周年の節目の年となります。広報紙ではこの節目の年に向けて、町の歴史を当時の広報紙と共に振り返る特別連載を開始します。

2005年3月31日(木)三方町と上中町が合併し、若狭町が誕生しました。当時は政府主導で市町村合併が各地で進められており(平成の大合併)、県内では4例目となる合併となりました。

新町誕生を祝福するかのようすがすがしい天候の下、三方・上中両庁舎で開庁式典が行われました。式典ではそれぞれの庁舎で新町旗が掲揚され、当時の津田雅司町長職務執行者がテープカットを行い、若狭町が幕を開けました。

一方、合併に伴い長年の歴史に幕を下ろすこととなった「旧・三方町」と「旧・上中町」では前日の30日に閉町式が行われ、旧町それぞれ50年に及ぶ歴史に名残を惜しみました。



▲開庁式でテープカットを行う津田町長職務執行者と職員(三方庁舎)

問い合わせ

総務課 ☎0770-45-9109



「リハビリ道場わかさ」は、楽しみながら、身体機能の回復・維持を促す通所リハビリテーション施設です。

リハビリにおいて食事は非常に重要です。そのため、おいしい食事をとっていただくために当施設の理学療法士や作業療法士はリハビリでの身体機能の回復だけでなく、自助具を用いての支援も行います。また介護職は食欲がわくような支援をするなど、さまざまな職種がチームになって支援を行います。

特に食事の前には、おいしいお茶を飲んでいただけるように心がけています。食事の前に水分を摂取して乾いたのどを潤すことは、唾液や胃液の分泌を促し、消化を助ける働きがあります。

また、口とどの動きの準備運動にもなり、食べ物をかみくだき、飲み込むのを助けるのに加え、舌の汚れを落として味覚を感じやすくする働きもあります。

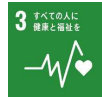
このことから、食後に歯磨きなどの口腔ケアをする方は多いかもしれませんが、口腔ケアは、食後だけでなく、食前にもおすすめです。口腔の老化は、早い人で40歳代から始まります。食事の前に水分をとることは簡単に取り組みますので、ぜひお試しください。



▲ハビリ道場わかさ
看護師 井上みち代

問い合わせ 地域包括支援センター ☎0770-62-2702

診療所だより



上中診療所 外来診療担当医のご案内

令和6年4月から、内科が2診体制になります。

診療科	受付時間	月	火	水	木	金
内科 (岡本)	午前 8:30 ~ 11:30	◎	◎	○	◎	◎1・3・5岡本 2・4市立敦賀
	午後 14:30 ~ 18:00	○	—	—	○	—
内科 (齋藤・前田)	午前 8:30 ~ 11:30	○ 齋藤	—	—	○ 前田	—
整形 外科 (長谷)	午前 8:30 ~ 11:30	○	○	○	—	○ 第1・3・5のみ
	午後 14:30 ~ 18:00	○	—	—	○※診察は 15:30~	—
歯科 (間)	午前 8:30 ~ 12:30	○	○	○	○	○
	午後 16:30	○	○	○	○	○

- 令和6年4月から、毎週月・木曜日の午前中に小浜病院医師による内科診察を行います。
- 内科の◎印は予約対象日です。
- 第2、4金曜日の内科は、市立敦賀病院〔呼吸器内科〕の東医師（第2金曜）、高橋医師（第4金曜）が担当医です。
- 熱がある時は、診療所内でお待ちいただくことは出来ません。まずお電話（0770-62-1188）をお願いいたします。



問い合わせ 健康医療課 上中診療所 ☎0770-62-1188



ベイビーズ

with

オーケストラ・アンサンブル金沢

室内楽コンサート



コーラスグループ
ベイビーズ

<第1部>

◇ 弦楽四重奏による
クラシック ◇

<第2部>

◇ 天国と地獄 ◇
◇ 学生街の喫茶店 ◇
◇ フニクリフニクラ ◇
◇ 銀色の道 ◇
◇ 買い物ブギー ◇
◇ からたちの花 ◇

ほか

※プログラムは予告なく変更になることが
ございます。あらかじめご了承ください。



2024年

6月30日(日)

パレア若狭 音楽ホール

開演14:00 開場13:30

オーケストラ・アンサンブル金沢



第1ヴァイオリン
坂本久仁雄



第2ヴァイオリン
トロイグーギズ



ヴィオラ
丸山萌音揮



チェロ
早川寛

一般 3,000円 高校生以下 1,500円 (全席指定・未就学児入場不可)

チケット 町民先行販売開始 2024年4月20日(土) チケット 一般・WEB販売開始 2024年4月27日(土)

【チケット販売・問い合わせ先】パレア若狭 チケットカウンター

受付時間/9:00~18:00 (火曜日を除きます) 福井県三方上中郡若狭町市場18-18 TEL 0770-62-2506

※発売初日のみ電話予約での受付は13:00からとなります。(窓口販売で完売の場合はご了承ください)

※1回の一般販売・予約はお一人様3枚までとさせていただきます。

【プレイガイド】

○創楽堂(小浜市) TEL 0770-52-1313 (敦賀市) TEL 0770-25-7881

○オーディオ渡辺(敦賀市) TEL 0770-22-3456

パレア若狭
Webサイトから
チケットが
購入できます



<https://parea-wakasa.jp>

主催/wakasa 若狭町 後援/福井新聞社
協賛/(公財)げんでんふれあい福井財団